

インドの核戦力一覧

2013年8月1日現在

●核弾頭保有数	90-110 ¹⁾
内訳 ²⁾	
地上発射弾道ミサイル	54
航空機搭載兵器	36-56

●運搬手段³⁾

名称	射程 (km)	ペイロード (kg)	配備年	備考
地上発射弾道ミサイル⁴⁾				
プリトビ 1	150	1,000	1994年	5)
アグニ 1	> 700	1,000	2004年	6)
アグニ 2	2,000	1,000	2004年	7)
アグニ 2+	> 2,000	1,000	開発中	8)
アグニ 3	> 3,000	1,500	開発中	9)
アグニ 4	3,500	1,500	開発中	10)
アグニ 5	> 5,000	1,500	開発中	11)
海洋発射弾道ミサイル¹²⁾				
ダナシュ	350	500	開発中	13)
サガリカ (K-15, B-05)	300-700	300-700	開発中	14)
航空機¹⁵⁾				
ミラーージュ2000H (パジュラ)	1,800	6,300		16)
ジャガー1S/1B (シャムシャー)	1,600	4,775		17)

【脚注】

- 2013年初頭 (early 2013) 現在、インドの保有核弾頭総数は90-110と推定される (Kristensen 2013)。2012年末現在、インドが保有する兵器級プルトニウムは約540kgであり (IPFM 2013)、核爆弾一発の製造には (技術レベルなどにも影響されるが) 4-6kgのプルトニウムが必要であることから、これは核弾頭およそ90-135発分に相当する。Kristensen & Norris (2012) はインドが保有する兵器級プルトニウムのすべてを弾頭化していないとし、また、核搭載可能な運搬手段に関する情報等を勘案し、核弾頭数を90-110と推定している。弾頭は配備されておらず、中央貯蔵施設に置かれていると見られる (Kristensen 2013)。
- インドは米口と同じように核兵器の三本柱の構築を目指している。現在作戦配備されている核能力のある運搬手段 (ミサイルと航空機) のすべてが核・非核両用であるため、運搬手段別の核弾頭数の内訳の推定は難しい。ここでは以下のように推定する。「ミリタリー・バランス2012」 (International Institute of Strategic Studies 2012) よりインド戦略軍の保有するミサイル数を、中距離弾道ミサイル (IRBM) が24基 (アグニ1: 12基、アグニ2: 12基)、短距離弾道ミサイル (SRBM) が30基 (プリトビ1) とみなす。すべて単弾頭であることから、核弾頭数をこれらの合計数である54と推定した。残りを航空機搭載と見積もる。
- 運搬手段の射程とペイロードの出典はKristensen & Norris (2012)。
- プリトビ2 (射程250km、ペイロード500kg) にも核搭載能力があるということがしばしば指摘されている (SIPRI 2012) が、Kristensen & Norris (2012) は否定している。プリトビ2の最近の発射テストは2012年10月4日であり、記事には「核搭載可能」の記述がある (Press Trust of India 2012)。
- 一段式、液体燃料。道路移動式。核搭載可能なミサイルは1998年から第333及び第335ミサイルグループに配備されている (Kristensen & Norris 2012)。
- 二段式。道路移動式。2004年に第334ミサイル群に配備開始 (Kristensen & Norris 2012)。最近の発射テストは2012年7月13日 (Subramanian 2012-1)。
- 第335ミサイル群に配備 (Kristensen & Norris 2012)。最近の発射テストは2013年4月7日 (Subramanian 2013)。
- 2010年12月10日の発射テストに失敗 (Kristensen & Norris 2012)。
- 最近の発射テストは2012年9月21日 (Mallikarjun 2012-1)。
- 最近の発射テストは2012年9月19日 (Subramanian 2012-2)。
- 固体燃料。開発中。2012年4月19日に発射テストに初成功 (Kristensen & Norris 2012)。
- 他に、潜水艦発射の長距離弾道ミサイルK-4 (射程3,500) も開発中である。原潜アリハントは12発のK-15ミサイルあるいは4発のK-4 ミサイルを搭載可能 (SIPRI 2012)。
- プリトビ2の海軍版。Sukanya級の洋上パトロール艦から発射される (George C. Marshall & Claremont Institutes)。最近の発射テストは2012年10月5日 (Mallikarjun 2012-2)。
- K-15 の地上発射型はShouryaと呼ばれ、2011年9月23日3度目の発射テストに成功している (SIPRI 2012)。二段式。固体燃料。最近の発射テストは2013年1月27日 (Mallikarjun & Subramanian 2013)。原潜アリハントに配備予定。
- ミグ27にも核任務が課されている可能性がある (Kristensen & Norris 2012)。
- マハラジプル (Maharajpur) 空軍基地配備の第40航空団の飛行中隊1及び7 (計49機) のうち、1中隊が核任務を持つと見られている (Kristensen & Norris 2012)。
- 4飛行中隊 (計76機) のうち2中隊が核任務を持つと見られている (Kristensen & Norris 2012)。

【出典】

- George C. Marshall & Claremont Institutes, "Dhanush," Missile Threat, <http://missilethreat.com/missiles/dhanush/?country=india#india> (2013.7.10 アクセス)
- International Institute of Strategic Studies (IISS), "The Military Balance 2012," March 2012, p.243.
- International Panel on Fissile Materials 2013: "Fissile material stocks," January 2013, <http://fissilematerials.org/>
- Kristensen, Hans M. 2013: "Status of World Nuclear Forces Early-2013," Federation of American Scientists, 2013.

<http://www.fas.org/programs/ssp/nukes/nuclearweapons/nukestatus.html> (2013.7.22 アクセス)

Kristensen, Hans M. & Norris, Robert S. 2012: "Indian nuclear forces," 2012, *Bulletin of the Atomic Scientists*, July/August 2012, vol. 68, no. 4, pp.96-101.

Mallikarjun, Y. 2012-1: 'Agni-III test-fired successfully', *The Hindu*, 21 September 2012. <http://www.thehindu.com/news/national/agniii-testfired-successfully/article3922230.ece> (2013.7.10 アクセス)

Mallikarjun, Y. 2012-2: 'Nuclear-capable Dhanush successfully test-fired', *The Hindu*, 5 Oct. 2012. <http://www.thehindu.com/news/national/nuclearcapable-dhanush-successfully-testfired/article3968040.ece> (2013.7.10 アクセス)

Mallikarjun, Y. & Subramanian, T. S. 2013: 'India successfully test-fires underwater missile', *The Hindu*, 27 Jan. 2013. <http://www.thehindu.com/news/national/india-successfully-testfires-underwater-missile/article4350553.ece> (2013.7.10 アクセス)

Press Trust of India 2012:, 'Prithvi II successfully test fired', *India TV*, 4 Oct. 2012. <http://www.hindustantimes.com/india-news/prithvi-ii-successfully-test-fired-from-odisha/article1-939584.aspx> (2013.7.10 アクセス)

Stockholm International Peace Research Institute 2013: "*SIPRI Yearbook 2012: Armaments, Disarmament and International Security*," Oxford University Press, July 2013. pp. 332-336.

Subramanian, T. S. 2012-1: 'Agni-I a success', *The Hindu*, 13 July 2012. <http://www.thehindu.com/sci-tech/science/agnii-a-success/article3634634.ece> (2013.7.10 アクセス)

Subramanian, T. S. 2012-2: 'Agni-IV scores a hit yet again', *The Hindu*, 20 Sep. 2012. <http://www.thehindu.com/todays-paper/tp-national/agniiiv-scores-a-hit-yet-again/article3916483.ece> (2013.7.10 アクセス)

Subramanian, T. S. 2013: 'Agni-II soars to success', *The Hindu*, 8 April 2013. <http://www.thehindu.com/todays-paper/tp-national/agniii-soars-to-success/article4593016.ece> (2013.7.10 アクセス)

©RECNA 核弾頭データ追跡チーム